

100年をつくる 鹿島の一翼を担う

本州四国連絡橋

JR東北縦貫線

温井ダム

東京駅丸の内駅舎

フジテレビ

東京駅八重洲口グランルーフ

新潟県新潟スタジアム「ピックスワン」

建 築

型枠大工



鹿島事業協同組合
(鹿島建設(株)の施工パートナー)

建 築

型枠大工の

魅力

コンクリートを造形する型枠大工

山や河川が形つくる日本の複雑な国土。そこで人々が安全・安心に暮らすための社会基盤や生活施設を整備するのが建設業です。その多彩な仕事の中で、学校、病院、住宅やオフィスビル、店舗、スタジアムなどの生活施設を施工するのが建築工事です。

その中で、型枠工事は、鉄筋コンクリート構造物の躯体（くたい）の枠を作る仕事です。現代では、躯体部分でも複雑な形状が求められ、高度な技術や知識経験が必要だけでなく、新たな技術が日々開発されています。

仕事の裁量も広く、さまざまな領域に携わることができるため、幅広いスキルも身につけることができます。





仕事

鉄筋コンクリートの建物をつくる要の仕事

型枠工事では、コンパネと呼ばれるパネルを精巧に加工して組み立てた型枠に、コンクリートを流し込んで成形します。これをコンクリート打設作業と呼びます。

打設作業の前にも、ひろい出し、原寸、パネル加工、スミ出し、建込など、さまざまな作業が必要です。躯体に求められる条件や形状、あるいは現場の作業環境や日程などを考慮し、プロジェクトごとに最適な工法を見極めて施工することで、安全性や耐久性に優れた、美しい外観をもつ構造物を創造します。



柱組立



柱組立



外壁組立



外壁地組組立



梁組立



床(スラブ)組立

選ばれたプロだけが 参加できる現場がある

ものづくりは、カタチとなって残るものをつくる仕事です。

次の世代に、誇りを持って手渡せる建物をつくるのには、最強のメンバーが必要です。

最先端の建設現場に欠かせない各工程のエキスパートたち。

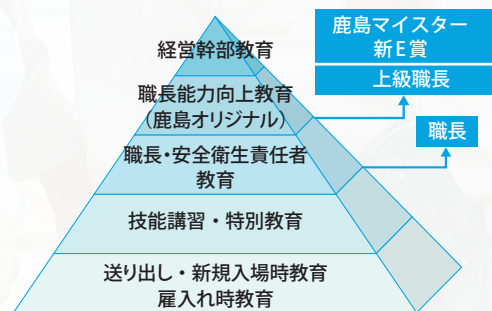
鹿島事業共同組合の構成員は、選びぬかれた鹿島の施工パートナー（協力会社）として、重要プロジェクトを成功に導きます。

あなたも、最強チームに入って、大きな夢をかなえませんか。

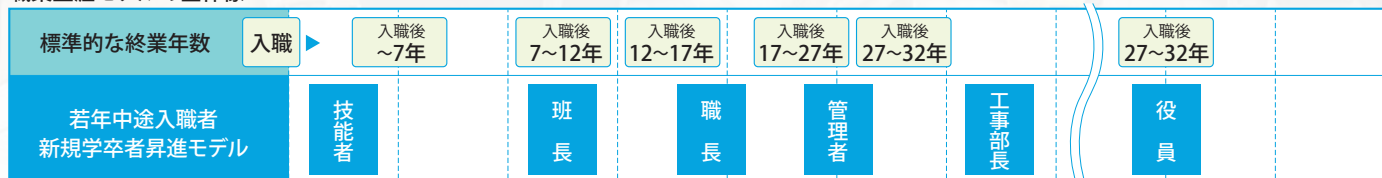
充実した教育訓練プログラム

鹿島建設と施工パートナー会社（協力会社）とは、互いに学びあう環境を重視しています。最新の技術・技能や、現場での安全管理に対するさまざまな知識やノウハウを効率的に共有し、高めて行く取り組みの一つが、教育訓練プログラムです。

新人から経営幹部に至るまで、あらゆるレベルの方々に向けたきめ細かな教育プログラムにより、継続的な施工品質と安全管理の向上を実現します。



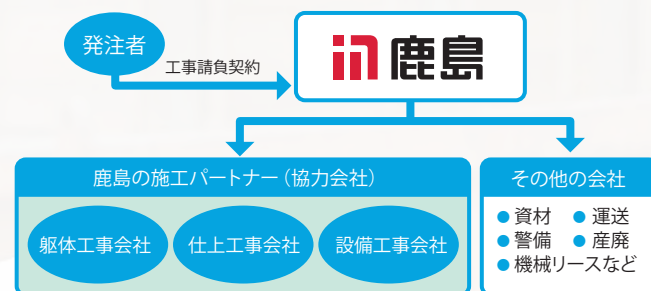
職業生涯モデルの全体像



出典：厚生労働省、雇用・能力開発機構「達人になろう！建設業人材育成モデル」

プロフェッショナル集団

建設工事には高度な技術やノウハウを必要とするため、躯体、仕上げ、設備など、各分野の専門工事業者が協力しないとプロジェクトを成功させることができません。鹿島グループは、数多くの専門工事業者から高い施工能力と安全管理を持つ会社を厳選して、施工パートナー（協会社）になっていただいています。



選ばれたプロフェッショナルだけに与えられる称号

鹿島建設株式会社は、業界最高水準となる優秀登録職長手当制度「鹿島マイスター（通称）」と、優秀技能者報奨金制度「新E賞（通称）」を制定しています。



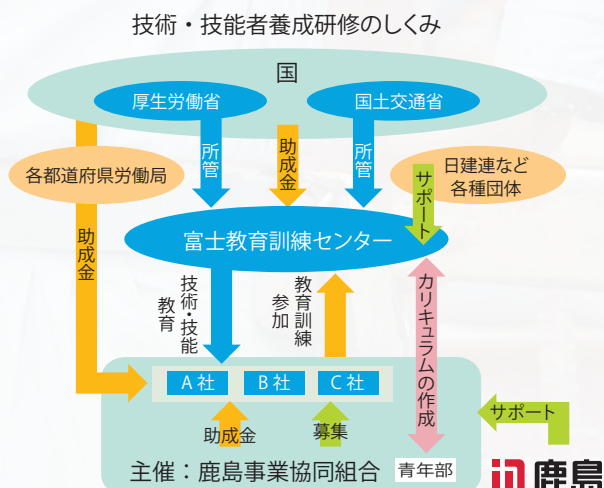
新E賞

目標：毎年約200名を認定
手当：一人当たり年間10万円の報奨金を支給
対象：次の鹿島マイスターを目指す将来有望な若手技能者



初心者も実践的に技術・技能を習得

富士教育訓練センターは、建設業界が協力して設立した建設技術者・技能者の育成施設です。約5万平方メートルの広大な敷地の中に、多数の教育訓練施設をもつ大規模なもので、鹿島事業協同組合では、2000年からこのセンターを利用して、技術・技能者養成研修を実施しています。受講料の全額が助成され、建設技術を習得することができます。



先輩達 からの メッセージ



型枠大工

職長
26歳

ものづくりが好きなのでこの世界に入りました。自分の手で造った型枠がコンクリートという目に見えるカタチで残っていく仕事です。多くの仲間と力を合わせ、大きな構造物を作り上げていく楽しさを、一緒に味わいましょう。

型枠大工

職長
30歳

建築現場のハイライトは何といってもコンクリートの打設作業です。その出来を左右するのが型枠工事です。型枠という箱を自在につくることによって、様々なカタチの建物を生み出すことができます。ものづくりの面白さを一緒に極めませんか。



発行

鹿島事業協同組合



物づくりの魅力について
ホームページで紹介しています。
<http://kajima-kyoren.com>

当パンフレットに関するお問合せ先